YU-GI-OH! WORLD CHAMPIONSHIP 2026 · 東京

SubTG

Tokyo Garden Theater · 2026年8月29日〜30日 · Swiss 7回戦とTop 8

30
カードゲーム部門の決勝進出者

9
決勝進出者のKewl Tune使用者

8人中3人
Top 8のKewl Tune

5-8位
Danilo Siracusa、イタリア人最上位

決勝進出者30人のデッキ内訳

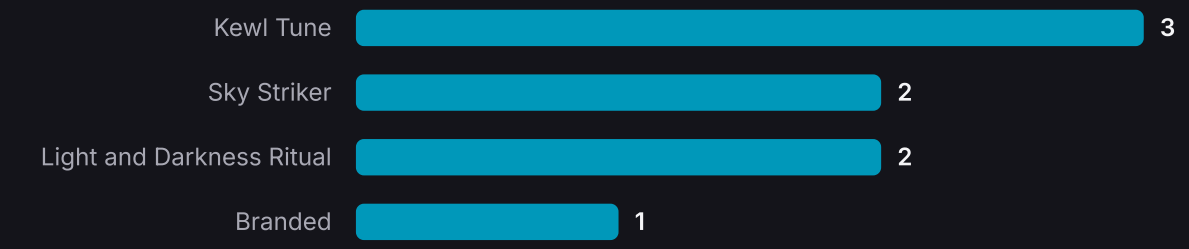
カードゲーム部門の世界大会に登録されたデッキ



Sacred BeastsとElfnoteは各1人。Sky StrikerとBrandedには、Light and Darkness Ritualを組み込んだ型も2つ含まれます。

デッキ別Top 8

日曜に戦った8人



決勝ではKewl Tune（De Micco）が、Fallen of Albaz入りのLight and Darkness Ritual（Kelly）を破りました。

決勝進出者30人から王者まで

7回戦を経て、Top 8へ

● S = カードゲーム · ● F = 決勝 · ● D = Master DuelとDuel Links

東京の週末

SAB	S	決勝進出者30人でSwiss 7回戦：上位8人が進出。
QF	S	準々決勝で敗退：Siracusa（Branded）、Zhang、Shibata、Kobayashi。
SF	S	準決勝で敗退：Tsang（Sky Striker）とJohnson（Kewl Tune）。
F	F	De Micco（Kewl Tune）がKelly（L&D Ritual）に勝利：カナダに栄冠。
MD	D	Master Duelのチーム戦：Called by ArmyがGlory Futureに勝利。
DL	D	Speed Duel：Snyffus（ドイツ）があしゅ（日本）に勝利。
DL	D	Rush Duel：たく（日本）が優勝。

結果はKonamiの発表とroadoftheking.comによる。試合のスコアはテキストでは公表されていません。

最終順位

順位	プレイヤー	国・地域	デッキ
1	Mario Angelo De Micco	カナダ	Kewl Tune
2	Josh Kelly	イギリス	Fallen of Albaz型L&D Ritual
3-4	Tsang Hin Fung	香港	Sky Striker
3-4	Logan Patrick Johnson	アメリカ	Kewl Tune
5-8	Danilo Siracusa	イタリア	Branded
5-8	Jie Rui Zhang	オーストラリア	MitsurugiとAzamina型L&D Ritual
5-8	Yuuki Shibata	日本	Sky Striker
5-8	Ryohei Kobayashi	日本	Kewl Tune

L&D Ritual＝Light and Darkness Ritual。試合のスコアはテキストでは公表されていません。

おまけ

小ネタと出典

この日のメモと、データの出どころ

トリビア

· Master Duelのチーム戦：Called by Army（韓国）がGlory Futureに勝利。
· Duel LinksのSpeed Duelは、Snyffus（ドイツ）があしゅ（日本）を破り、Rush Duelはたく（日本）が制しました。
· Francesco Simoncelliは30人のうち2人目のイタリア人で、こちらもBranded。
· Power Patron Artmageの3人は、Top 8に残れませんでした。
· 9月21日からKewl Tune Rotaryはアドバンスフォーマットで禁止に。優勝デッキはラテンアメリカのリモートYCSをなおも制し、その後姿を消しました。
· 10月のHoustonでElfnoteは最も使われたデッキの一つになりましたが、東京では使用者が1人だけでした。

出典と信頼性

Konamiの発表（konami.com/games/us/en/topics/3385）、順位・デッキ・フォーマットはroadoftheking.comとygoprodeck.com（トーナメント4894）、yugioh-world.com、2026年9月21日の禁止・制限リストはyugioh-card.comによる。